

令和 7 年 7 月 28 日
国立国会図書館関西館
図書館協力課

2024 年度 カレントアウェアネス・ポータル利用者アンケート

結果報告

カレントアウェアネス・ポータルでは、2024 年度の利用者アンケートを実施しました。皆様からお寄せいただいた回答の集計結果及び自由記述の設問に対していただいた御意見、御要望等を以下のとおり御報告します。なお、自由記述の御回答については、意図を損なわない範囲で表現を変更した上で、主なものを記載しております。また、内容が重複するものは集約・整理の上で掲載させていただきました。御了承ください。

目 次

本文中で使用している略称一覧と各コンテンツの説明	2
1. 調査概要	3
2. 調査結果の概要	3
3. 回答者像：年齢、職業、海外からの利用、利用年数など	4
4. どのように利用されているか（利用頻度、利用状況、利用媒体、利用コンテンツ）	8
5. CA ポータル及び各コンテンツへの満足度	12
6. CA ポータル全般への意見・要望等	17

本文中で使用している略称一覧と各コンテンツの説明

CA-R	「カレントアウェアネス-R」： 図書館及び図書館情報学に関する最新情報を簡潔に紹介するブログです。 ・インターネット上に公開された情報源に基づいています。 ・CA-E、CA、調査研究のための情報収集活動の成果という側面も持ちます。 ・基本的に毎開庁日に「カレントアウェアネス・ポータル」に掲載します。 カレントアウェアネス-R タイトル一覧
CA-E	『カレントアウェアネス-E』： 図書館及び図書館情報学に関する最新ニュースをコンパクトに提供するメールマガジンです。 ・基本的に月 2 回（木曜日）、御登録いただいたメールアドレスに配信します。 ・バックナンバーを「カレントアウェアネス・ポータル」に掲載します。 カレントアウェアネス-E タイトル一覧 カレントアウェアネス-E 配信登録
CA	『カレントアウェアネス』： 図書館及び図書館情報学における、国内外の近年の動向及びトピックスを解説・レビューする情報誌です。 ・年 4 回（3、6、9、12 の各月）刊行します。 ・冊子で刊行するほか、バックナンバーの HTML 版を「カレントアウェアネス・ポータル」に、冊子の PDF 版を「国立国会図書館デジタルコレクション」(https://dl.ndl.go.jp/)に掲載します。 カレントアウェアネス タイトル一覧
調査研究	図書館及び図書館情報学に関する調査研究： 国立国会図書館が実施した図書館に関する調査研究事業及びその成果物です。 ・「図書館調査研究レポート」、「図書館研究シリーズ」として報告書を刊行するほか、オンラインのみで公開する成果物もあります。
CA ポータル	「カレントアウェアネス・ポータル」： CA-R、CA-E、CA、調査研究を掲載するウェブサイトです。 ・英語版もあります。英語版 CA ポータルでは、一部の記事を英語に翻訳して掲載しています。 ・災害に関する記事をまとめたページを開設しています。 ・X (@ca_tweet) でも情報を発信しています。 CA ポータルについて 検索の方法 英語版 CA ポータル 「災害」に関する記事のページ

1. 調査概要

目 的 : カレントアウェアネス・ポータルの利用状況や利用者の要望を把握し、今後のサービス改善に資する

調 査 対 象 : カレントアウェアネス・ポータルの利用者

調 査 期 間 : 2025 年 2 月 3 日から 3 月 20 日まで

調 査 方 法 : オンラインアンケート

調 査 項 目 : 利用者の属性、コンテンツの利用手段、各コンテンツの満足度、充実を期待するトピック等

有効回答数 : 282 件 (国立国会図書館職員からの回答 45 件を除く)

2. 調査結果の概要

(1) 回答者の属性

- 年齢別では、50 代[29.1%]、40 代[28.4%]が多く、30 代以下は 3 割弱[28.7%]であった。
- 職業別では、図書館員が 4 分の 3 以上[76.6%]を占めており、研究者[7.4%]、出版業・書店業等[3.9%]と続いた。図書館員の館種別内訳は、大学図書館員[61.1%]、公共図書館員[31.0%]が多かった。

(2) どのように利用されているか

- 利用頻度は、週 1 回以上[29.8%]、月 1 回以上[29.1%]、ほぼ毎日[22.7%]と様々であった。
- 最も利用するコンテンツは、CA-R[69.1%]が多く、CA-E[16.0%]、CA[7.8%]と続いた。
- 利用目的(自由記述型設問)は、職種を問わず、情報収集や最新動向の把握といった回答が主であった。

(3) CA ポータル及び各コンテンツへの満足度

- 各コンテンツを利用したことがある回答者の満足度について、「満足」又は「どちらかといえば満足」と答えた回答者の割合は、各コンテンツ種別とも全て 95%を超えた。CA ポータル全般については 98.9%であった。

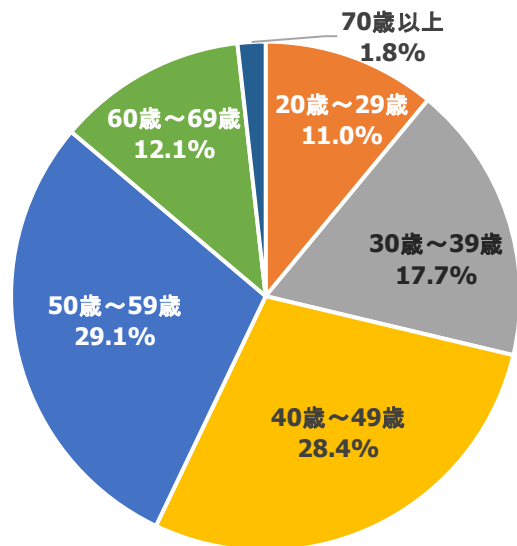
(4) CA ポータル全般への意見・要望等

- 記事種別としては、回答者全体では、国内事情、海外事情、文献紹介、イベント情報の順に関心が高かった。回答者の職業別・館種別で見ると、公共図書館員は海外事情よりもイベント情報への関心が高く、研究者は国内事情よりも海外事情への関心が高いといった傾向が見られた。
- CA ポータルで取り上げるテーマやトピックについての設問への回答(自由記述)では、国内事情に関する記事のより一層の充実や、これまで同様に海外事例の情報提供を求める意見が散見された。

3. 回答者像：年齢、職業、海外からの利用、利用年数など

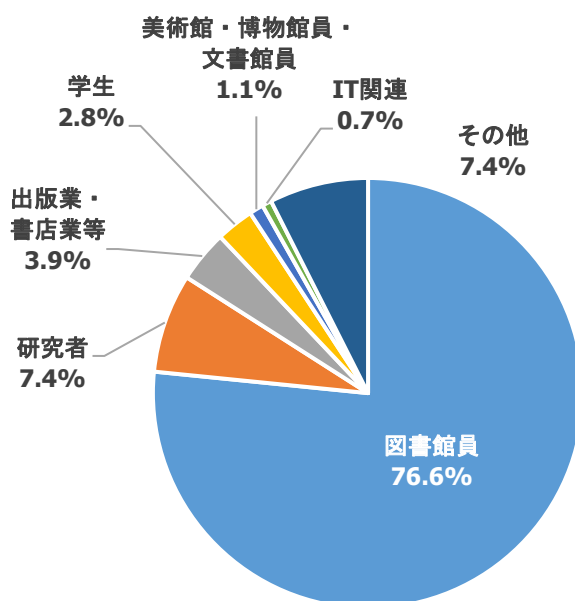
問 1 年齢を教えてください。

～19 歳	0
20～29 歳	31
30～39 歳	50
40～49 歳	80
50～59 歳	82
60～69 歳	34
70 歳～	5
合計	282

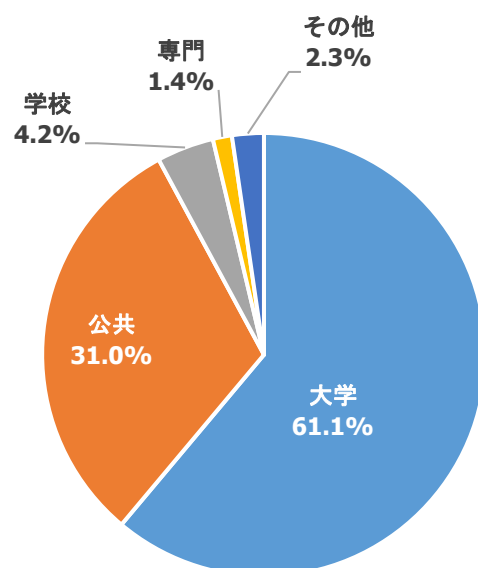


問 2 御職業を教えてください。

図書館員(公共)	67
図書館員(大学)	132
図書館員(学校)	9
図書館員(専門)	3
図書館員(その他)	5
美術館・博物館員	1
文書館員	2
研究者 (図書館情報学分野)	11
研究者 (その他の分野)	10
学生 (図書館情報学分野・ 司書課程履修)	4
学生 (その他の分野)	4
出版業・書店業等	11
IT 関連	2
その他*	21
合計	282



図書館員とそれ以外の職種の比率



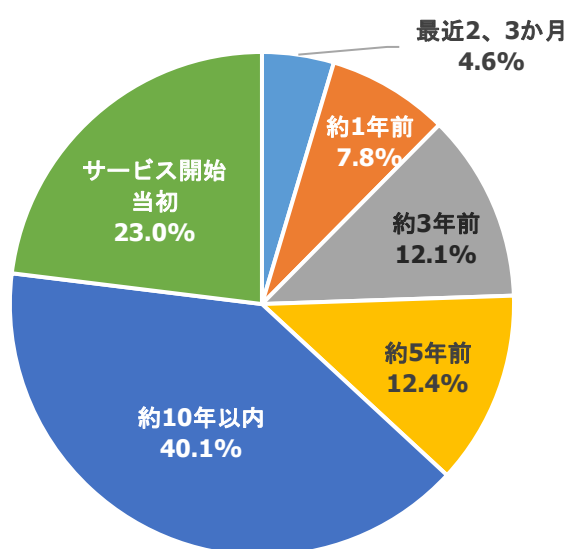
図書館員の館種別構成比 (N=216)

問 3 居住地を教えてください。

日本	280
海外	2
合計	282

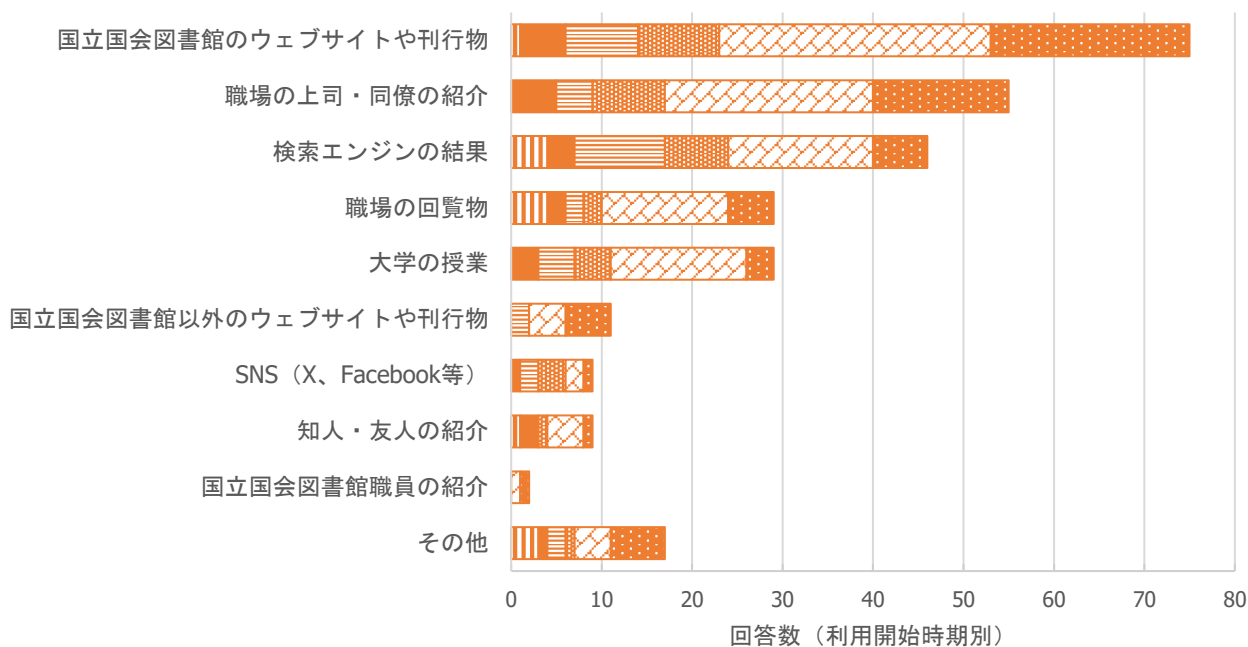
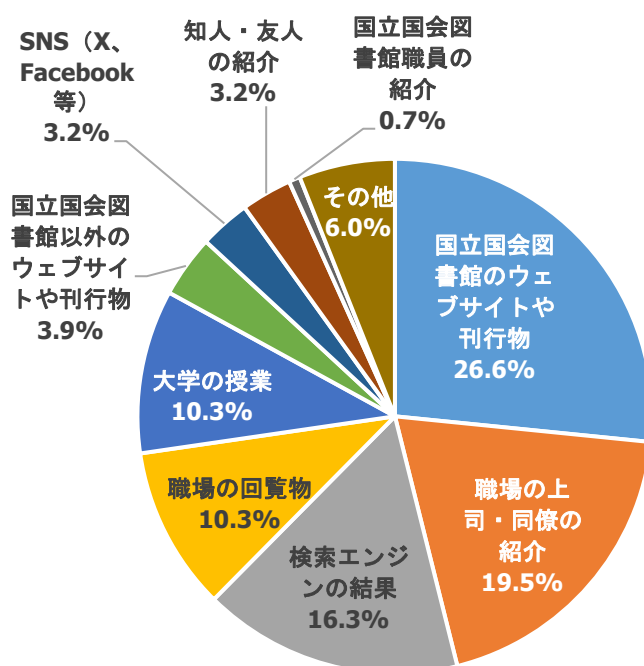
問 4 カレントアウェアネス・ポータルコンテンツの御利用を開始したのはいつからですか？

最近 2、3 か月	13
約 1 年前	22
約 3 年前	34
約 5 年前	35
約 10 年以内	113
サービス開始当初 (2006 年)	65
合計	282



問5 カレントアウェアネス・ポータルを知ったきっかけはなんですか？

検索エンジンの結果	46
SNS (X、Facebook 等)	9
国立国会図書館のウェブサイトや刊行物	75
国立国会図書館以外のウェブサイトや刊行物	11
職場の回覧物	29
国立国会図書館職員の紹介	2
職場の上司・同僚の紹介	55
知人・友人の紹介	9
大学の授業	29
その他	17
合計	282

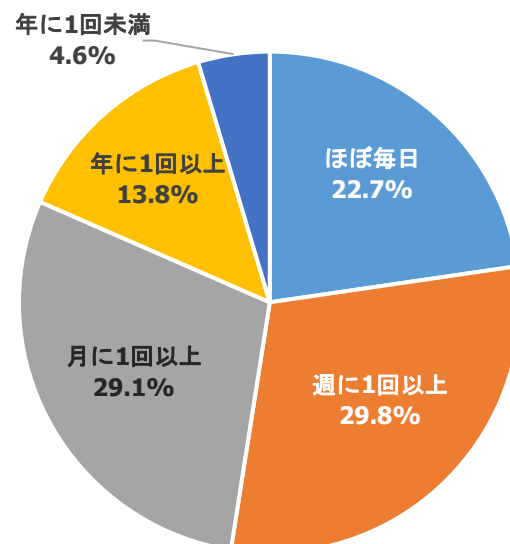


- 最近2, 3か月以内
- 約1年以内
- 約3年以内
- 約5年以内
- 約10年以内
- サービス開始当初（2006年）から

4. どのように利用されているか（利用頻度、利用状況、利用媒体、利用コンテンツ）

問 6 カレントアウェアネス・ポータルの利用頻度はどのくらいですか？

ほぼ毎日	64
週に1回以上	84
月に1回以上	82
年に1回以上	39
年に1回未満	13
合計	282



問 7 カレントアウェアネス・ポータルを、主にどのような目的で利用していますか？

【図書館員】

- 情報収集・最新動向の把握（国内外の図書館、他館の取組、先進事例、イベント・研修、出版業界、オープンアクセス、オープンサイエンス、学術情報流通、図書館行政等）
- 業務上の課題解決・企画立案等のための調査（過去の情報・関連事例）
- 学習・勉強
- レファレンス業務の参考
- 職員への情報提供

【美術館・博物館・文書館員】

- 情報収集・最新動向の把握（図書館業界、博物館等）

【研究者】

- 情報収集・最新動向の把握（図書館、博物館、文書館、デジタルアーカイブ、情報リテラシー、現場の取組等）
- 自身の研究（掲載記事の引用、文献収集）
- 学生指導（授業の準備、学生が作成したレポートの出典確認）
- 学習・勉強

【学生】

- 情報収集・最新動向の把握（国内外の図書館、アーカイブズ機関、書誌・目録・索引・その他データベースやデジタルアーカイブ、特定の主題等）
- 過去の情報の調査
- 学習・勉強

【出版業・書店業等】

- 情報収集・最新動向の把握（図書館業界、日本の学術情報流通やオープンアクセス）
- 自社内への情報発信

【IT 関連】

- 情報収集・最新動向の把握（図書館業界、海外の高等教育）

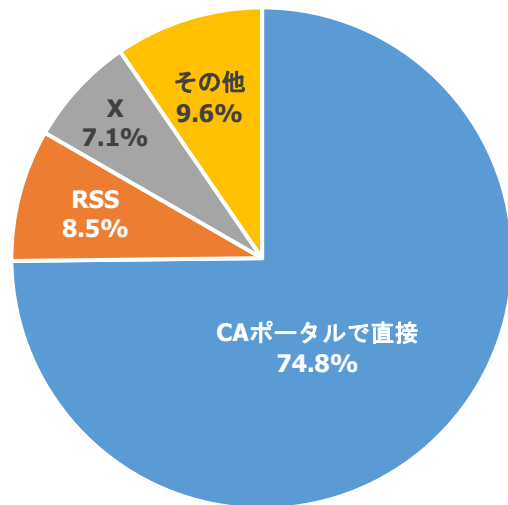
【その他】

- 情報収集・最新動向の把握（図書館業界、オープンサイエンス、オープンアクセス、研究評価、学術出版、学術情報流通、学術情報基盤、アーカイブ）
- 英語の日本語訳の確認

問 8 更新情報を、主にどのような手段で把握しますか？

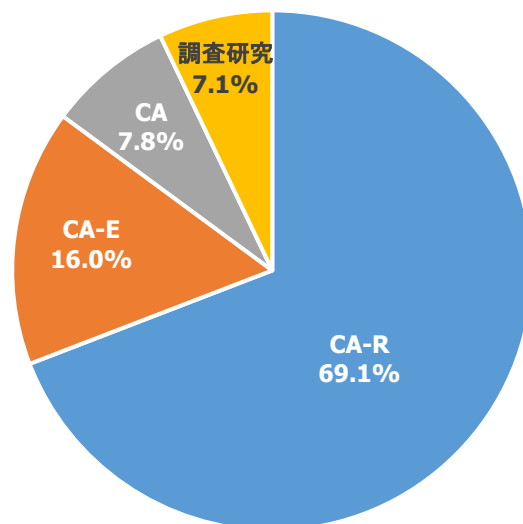
カレントアウェアネス・ポータルで直接	211
RSS	24
X (@ca_tweet)	20
その他	27
合計	282

「その他」の具体的内容:メールマガジン等



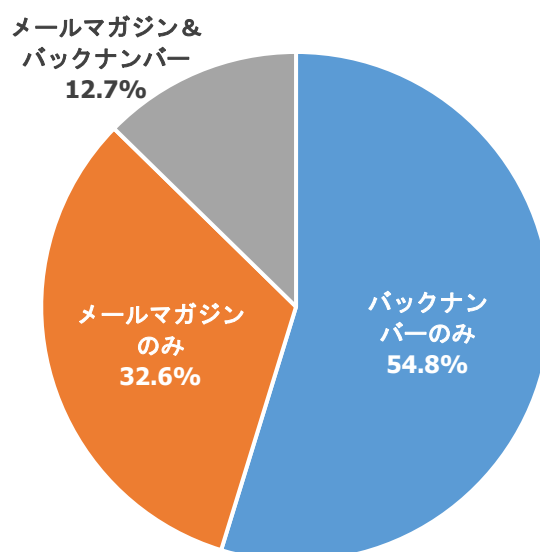
問 9 最もよく利用するのは、どのコンテンツですか？

カレントアウェアネス-R	195
『カレントアウェアネス-E』	45
『カレントアウェアネス』	22
調査研究	20
合計	282



問 10 『カレントアウェアネス-E』について、記事を読む際、どれを利用していますか？（複数回答可）

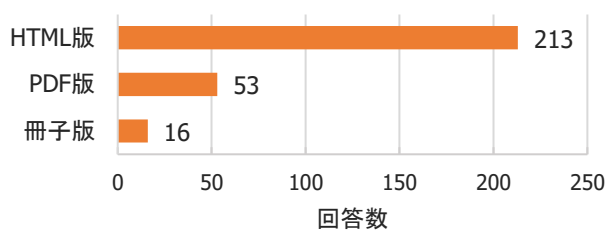
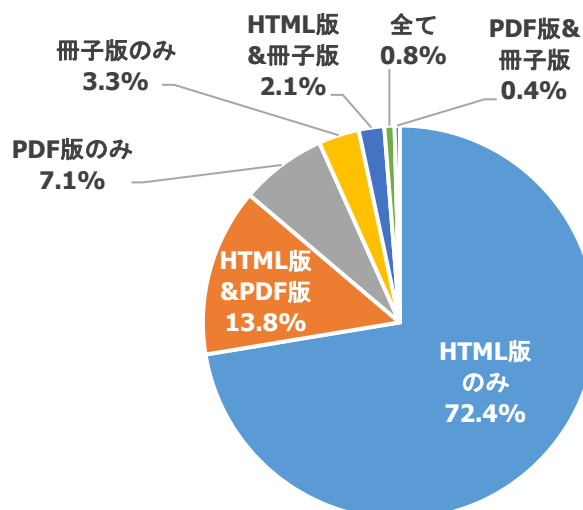
カレントアウェアネス・ポータルに 掲載しているバックナンバーのみ	121
配信されたメールマガジンのみ	72
メールマガジンとバックナンバー	28
双方	
合計	221



問 11 『カレントアウェアネス』について、記事を読む際、どれを利用していますか？（複数回答可）

HTML 版*のみ	173
HTML 版&PDF 版**	33
HTML 版&冊子版	5
PDF 版のみ	17
PDF 版&冊子版	1
冊子版のみ	8
全て	2
合計	239

* カレントアウェアネス・ポータルに掲載しているテキストデータ。
 ** カレントアウェアネス・ポータルや国立国会図書館デジタルコレクションから閲覧できる PDF ファイル。

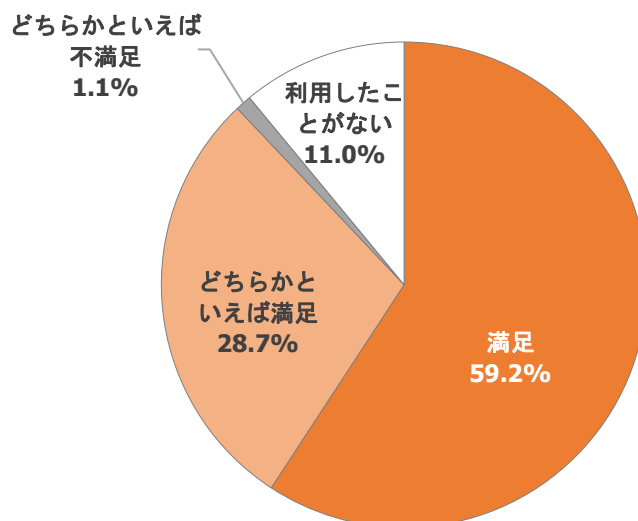


5. CA ポータル及び各コンテンツへの満足度

問 12. 「カレントアウェアネス・ポータル」で提供している以下のコンテンツの満足度を教えてください。

<「カレントアウェアネス-R」>

満足	167
どちらかといえば満足	81
どちらかといえば不満足	3
不満足	0
利用したことがない	31
合計	282



具体的な理由

【満足】

- 所属先以外の館種の図書館関連の情報も広範に知ることができ、実際に様々な講座にも参加できた。
- 他の図書館が行っているユニークな企画や、新しいデータベースやデジタルアーカイブについて知ることができる。
- LMA の分野を横断して、また出版など図書館に関わる情報などを幅広く情報を集められる。
- 図書館業界や類縁団体のイベント開催について、ある程度カバーされている。
- 自分では探しにくい世界各国の最新の情報や状況について、手軽に把握できる。
- 速報性がある。
- 文献情報の選択が時宜にかなっていて興味深いトピックであることが多い。
- 文章が簡潔で分かりやすい。日常業務の中で定期的にチェックしても負担にならない。
- 過去情報や関連文献へのリンクが便利である。

【どちらかといえば満足】

- 県立図書館や有名大学の中央図書館までの情報が多いのではないかな。

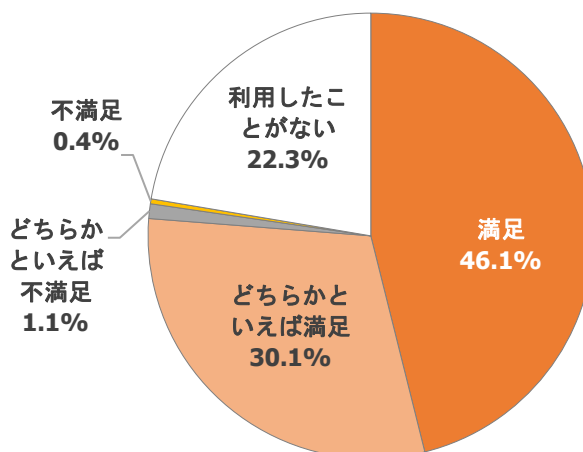
【どちらかといえば不満足】

- 関連リンク等を確認せず、本文だけでももう少し概要が掴めるとありがたいと感じることが度々ある。
- 採録件数が少ない。

問 12. 「カレントアウェアネス・ポータル」で提供している以下のコンテンツの満足度を教えてください。

<『カレントアウェアネス-E』>

満足	130
どちらかといえば満足	85
どちらかといえば不満足	3
不満足	1
利用したことがない	63
合計	282



具体的な理由

【満足】

- 特定のテーマについて掘り下げて解説されている。
- 他の図書館雑誌等では執筆されていない方が書かれる記事が多い印象(図書館業界外部のご寄稿も多い印象)で、非常に興味深い。
- 当事者による事例紹介が大変ありがたい。
- 読みやすい分量で、要点を押さえた記事が多い。
- 目次に目を通すだけでも役に立つ。そこから興味がある情報につながり、リンクで発展的に調査できる。

【どちらかといえば満足】

- 既によく知られている事柄についての事例報告が多いように感じるが、報道等では知ることのできない事柄もあり、参考になる。
- 内容が充実しているが、文章が長すぎて業務の合間に読むのは厳しいと感じることが多々ある。

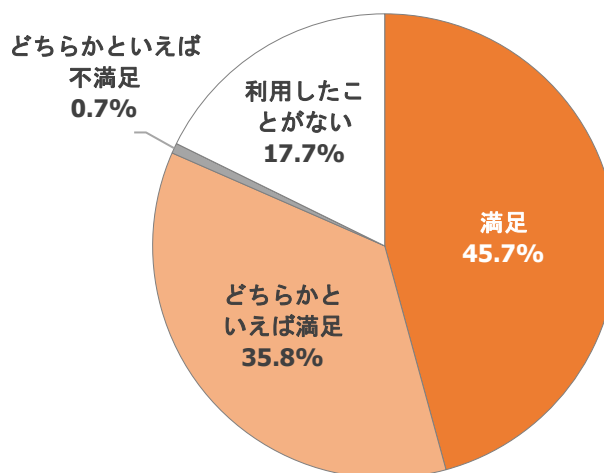
【不満足】

- 携帯画面で見ている関係で、改行が変なところにあり非常に見づらい。

問 12. 「カレントアウェアネス・ポータル」で提供している以下のコンテンツの満足度を教えてください。

<『カレントアウェアネス』>

満足	129
どちらかといえば満足	101
どちらかといえば不満足	2
不満足	0
利用したことがない	50
合計	282



具体的な理由

【満足】

- 今後のサービスの方向性を考える上で参考になる記事が多い。
- 図書館員として興味深いテーマが幅広く取り上げられている。
- 分量が多いので読み応えがあり、より深く知識を得ることができる。データ自体が興味深いものであることも多い。
- 「動向レビュー」が役に立っている。毎号一件程度なので、増やしていただけるとありがたい。

【どちらかといえば満足】

- 一つの記事の長さが長い。
- ポータルの画面 (<https://current.ndl.go.jp/>) の下の方にあるので、普段は目が届かない。
- 興味深いコンテンツも多いが、季刊であるため、CA-R や CA-E と比べて存在を忘れていていることが多い。

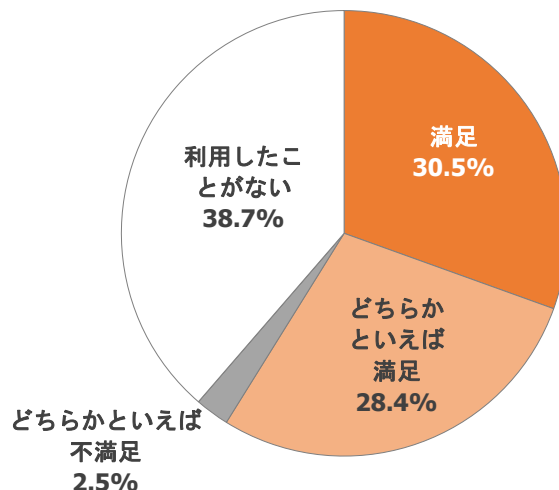
【どちらかといえば不満足】

- 興味のあるタイトルがあまりない。

問 12. 「カレントアウェアネス・ポータル」で提供している以下のコンテンツの満足度を教えてください。

<「調査研究」>

満足	86
どちらかといえば満足	80
どちらかといえば不満足	7
不満足	0
利用したことがない	109
合計	282



具体的な理由

【どちらかといえば満足】

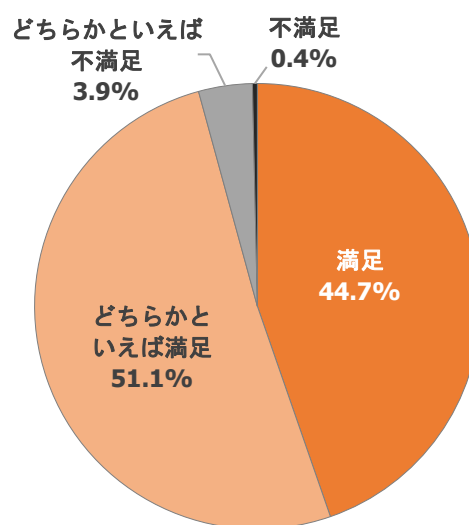
- 必要になったときに、その分野の事柄がまとめられているのは助かる。
- 国立国会図書館でなければできない長期的な視点に立った調査が多く、今後の図書館の在り方について考えさせられることが多い。
- 稀に読む際には、広範な調査のため、普段の情報収集とは違った理解が得られる。
- 調査対象が図書館全体であったり公共図書館であったりすることが多く、自分の仕事(大学図書館)に直接関わるテーマであることが少ない。
- ポータルの画面 (<https://current.ndl.go.jp/>) の下の方にあるので、普段は目が届かない。

【どちらかといえば不満足】

- 更新頻度が低く、サイトにアクセスしてもあまり見ない。
- 調査研究自体は毎回大変興味深く今後もぜひ続けていただきたいが、近年は発行頻度が少なくなっている気がする。毎年発行していただきたい。
- 階層が深すぎる。

問 13. カレントアウェアネス・ポータル 웹사이트의 디자인や機能について、満足度を教えてください。

満足	126
どちらかといえば満足	144
どちらかといえば不満足	11
不満足	1
合計	282

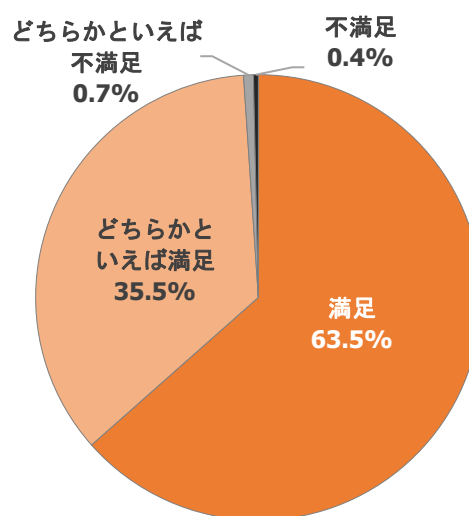


改善してほしい点

- 「カレントアウェアネス-R」、「カレントアウェアネス-E」、「カレントアウェアネス」の違いが分からない。例えば、「ニュース」、「メルマガ」、「季刊誌」などと表示してほしい。
- 外部 URL へのリンクは別ウィンドウで開くことができるとよい。
- キーワード(タグ)を複数選択して絞り込めるようにしてほしい。
- よく読まれているコンテンツについて、「本日」以外に「1 週間」など期間を選択できるとよい。
- 웹사이트의 디자인が少し古びていると感じる。スマホの利用者も増えていると思うので、スマホを前提とした使い勝手の向上などリニューアルできると、特に若い人向けには再アピールできるようになるのではないかと。
- 見慣れていて特に不満もなく更新にも気づきやすいので、あまり変えないでほしい。

問 14. カレントアウェアネス・ポータルの全般的な満足度を教えてください。

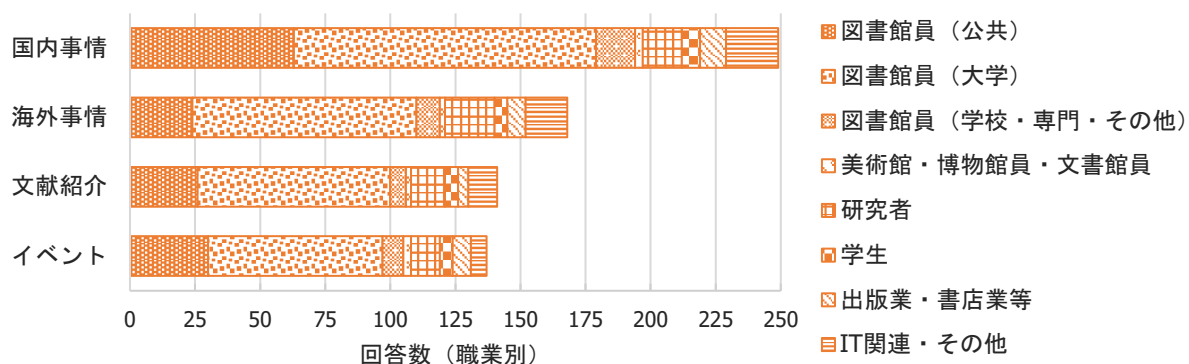
満足	179
どちらかといえば満足	100
どちらかといえば不満足	2
不満足	1
合計	282



6. CA ポータル全般への意見・要望等

問 15. カレントアウェアネス・ポータルで取り上げる記事種別について、特に関心があるものを教えてください。
(複数回答可)

国内事情	249
海外事情	168
文献紹介(学術文献等)	141
イベント関連情報	137
合計	695



問 16. カレントアウェアネス・ポータルで取り上げるテーマやトピックについて、御意見がありましたら、御記入ください。

【全般】

- 国内事情のテーマやトピックがもう少し増えると、情報収集の幅が広がってありがたい。
- 海外の事例や文献から今後の司書に求められるものは何か考える機会になると感じているため、日本の状況とともに海外事例を紹介してもらえるのが大変勉強になる。
- 様々な話題を万遍なく取り上げてほしい。あらかじめ「これが知りたい」ではなく、意図しない、もしくは予備知識のない話題が思いがけず業務の役に立つことがある。
- 商業的な情報についても取り上げる判断がほしい。
- すでに自分でアピールしているところ(目につきやすいところ)をさらに取り上げるのではなく、自分から声を上げない人たちの優れた取組を発掘して紹介してほしい。
- イベントについては、もう少し掲載時期を早めてほしい。
- 最新情報について、実際の実務、ノウハウ、困った点とその解決策など、詳細な記事を読みたい。軽く知りたい人と、細部まで知りたい人で階層を分けて読めると嬉しい。
- 現状に不満はないので、大きな方針変更などはできればしないでほしい。
- クオリティの高い情報ポータルとして今後も継続してほしい。

【個別トピック】

- カレントアウェアネス-R について、有料サービス(図書館が契約するデータベースやサービス等)に関する情報も充実させてほしい。
- 図書館に関連する技術やシステムなどについて、より多くの情報をいただけると助かる。
- 国内外問わず、図書館で開催されるイベント等を紹介程度で構わないので取り上げてほしい。自館開催の参考になる。
- 電子ジャーナル契約に関する海外の動向(について取り上げてほしい。)
- オープンサイエンスやデジタルアーカイブに関する内容に興味がある。特に CA-E で、今後も図書館業界に限らず多様な執筆者の記事を読むことができると嬉しい。
- 図書館の未来(について取り上げてほしい。)
- 博物館のデジタルアーカイブ情報も広く掲載していただけるとありがたい。

以上

<御協力ありがとうございました>

ここまでで御紹介した御意見・御要望のほかに、御感想や暖かい応援メッセージも多くお寄せいただきました。アンケートに御協力くださり、誠にありがとうございました。

頂いた貴重な御意見は、今後、CA ポータルをより充実させるための参考といたします。引き続き、CA ポータルを御活用くださいますようよろしくお願い申し上げます。